



記者発表資料	
令和6年11月29日	
担当課 (担当)	文化財課 (細田)
電話	30-8422 (内線 2965)

鳥取城フォーラム2024「鳥取藩主池田家からの贈り物」開催について

鳥取城跡が、もと鳥取藩主であった池田侯爵家から鳥取市に寄贈されたのは、今から80年前、昭和19年のことです。昭和18年の鳥取大地震で市街地が壊滅的被害を受け、さらに戦時下の物資不足で復興もままならなかった鳥取市民にとって、心の拠りどころである鳥取城跡の寄贈は、大変勇気づけられるものでした。

鳥取市では現在、江戸時代の城の正面玄関・大手登城路の復元整備を進めており、既に完成した大手橋にあたる擬宝珠橋に続き、来年の春には、大手門にあたる中ノ御門の全体の復元が完了する予定です（註）。そこで、今回のフォーラムでは、明らかになりつつある江戸時代の鳥取城の姿と共に、その主であった池田家について理解を深め、鳥取城のみならず市内外に点在する池田家ゆかりの歴史的資源の保存と活用への機運醸成につながることを目的にしたフォーラムを開催します。

- 1 内容 (1) 主催者挨拶 鳥取市長 深澤 義彦
(2) 記念講演「因幡・伯耆を統治した鳥取城主池田家～その知られざる240年の歴史～」
講師 河合 敦 氏（多摩大学客員教授）
(3) パネルディスカッション「鳥取藩主池田家の贈り物を伝え、活かす。」
進行役 岡田 達也 氏（演劇集団キャラメルボックス）（鳥取市出身）
パネラー 河合 敦 氏、西垣 豪 氏（鳥取商工会議所副会頭）
細田 隆博（鳥取市教育委員会文化財課文化財専門員）
- 2 主催 鳥取市・鳥取市教育委員会
- 3 共催 (公財) 史跡鳥取藩主池田家墓所保存会・鳥取県立博物館・鳥取市歴史博物館・
(一社) 鳥取市観光コンベンション協会
- 4 日時 令和6年12月14日（土）午後1時～午後4時
- 5 場所 とりぎん文化会館小ホール（鳥取市尚徳町101-5）
- 6 定員 500人（先着予約順）
※11月14日より予約開始し、11月26日に定員に達しました。
- 7 その他 フォーラムの様子は、来年2月中旬頃を目途に鳥取市公式動画チャンネルにて配信する予定です。また、講師河合敦氏の招へいにあたっては、知人である美田眞一氏（市内在住）に多大なるご協力をいただきました。

註：復元中の中ノ御門渡櫓門は、年末までに工事用の足場が段階的に取り払われて、その外観を堀端から一望することができる予定です。今後、外構部分の整備などを経て年度末の竣工を迎える予定です。なお、一般の方のご通行は、来年の4月下旬頃を予定しています。